

水稲直播用除草剤による雑草防除

農業センター

1 取り上げた理由
水稲直播用除草剤について検討した結果、以下の7剤の実用性が認められたので参考資料とする。

2 参考資料

1) 薬剤名及び有効成分等

- a シハ口ホップブチル・ピラゾスルフロンエチル・ブタミホス粒剤（商品名：アグロスター1キ口粒剤）：1.8, 0.3, 9.0% 性状：類白色細粒 毒性：人畜毒性 普通物, 魚毒性 B類
- b シハ口ホップブチル・ピラゾスルフロンエチル・メフェナセット粒剤（商品名：リボルバー1キ口粒剤）：1.5, 0.3, 7.5% 性状：淡灰色細粒 毒性：人畜毒性 普通物, 魚毒性 B類
- c シメトリン・モリネート・MCPB粒剤（商品名：マメットSM1キ口粒剤）：4.5, 24.0, 2.4% 性状：灰色細粒 毒性：人畜毒性 普通物, 魚毒性 B類
- d シハ口ホップブチル粒剤（商品名：クリンチャー1キ口粒剤）：1.8% 性状：類白色細粒 毒性：人畜毒性 普通物, 魚毒性 A類
- e シハ口ホップブチル乳剤（商品名：クリンチャーEW）：30% 性状：類白色粘稠乳濁液体 毒性：人畜毒性 普通物, 魚毒性 B類
- f シハ口ホップブチル・ペンタゾン液剤（商品名：クリンチャーバスME液剤）3.0%, 20% 性状：黄赤色澄明水溶性液体 毒性：人畜毒性 普通物, 魚毒性 B類
- g ペンタゾン液剤（商品名：バサグラン液剤）：40% 性状：赤色澄明水溶性液体 毒性：人畜毒性普通物 魚毒性 A類

2) 使用基準

区分	除草剤名	使用時期	10a当たり使用量	使用方法	備考
直播栽培	アグロスター1キ口粒剤	湛水直播のイネ1葉期～ノビエ3.0葉まで（ただし、収穫120日前まで）	1kg	直播後3～5cm湛水のまま全面散布し、散布後4～5日間は保水する。	*1 *2
	リボルバー1キ口粒剤	湛水直播のイネ1.5葉期～ノビエ3葉まで（ただし、収穫120日前まで）	1kg	同上	*1 *2
	マメットSM1キ口粒剤	イネ5葉期～ノビエ3葉まで（ただし収穫90日前まで、初期除草剤との体系で使用する）	1kg	同上	
	クリンチャー1キ口粒剤	播種後25日～ノビエ4葉まで（ただし、収穫40日前まで）	1.5kg	直播後3～5cm湛水のまま全面散布し、散布後3～4日間は保水する。	*3
	クリンチャーEW	播種後10日～ノビエ5葉まで（ただし、収穫30日前まで）	100ml 希釈水量 25～100ℓ	落水またはごく浅くして茎葉散布する。	*3 *4
	クリンチャーバスME液剤	播種後10日～ノビエ5葉まで（ただし、収穫50日前まで、初期剤との体系で使用する。）	1000ml 希釈水量 70～100ℓ	同上	*5
	バサグラン液剤	播種後35～50日（ただし、収穫50日前まで、初期剤との体系で使用する。）	500～700ml 希釈水量 70～100ℓ	同上	*5

- *1 根の露出している状態では使用しない。
- *2 薬剤処理後の芽干しは行わない。
- *3 残草したノビエに対し使用する。
- *4 展着剤を加用して下さい。
- *5 イネが小さいとイネへの影響が見られるので希釈水量を多くし、低濃度で散布する。

3 利活用の留意点

1) 使用上の注意をよく読み使用する。

（問い合わせ先：古川農業試験場水田利用部 電話0229-26-5106）

4 背景となった主要な試験研究

1) 研究課題名及び研究期間

新資材による育苗及び生長調整剤並びに雑草防除に関する試験（平成9年～12年）

直播栽培導入による大規模稲作技術体系の確立（平成6年～8年）

大区画に対応した直播安定栽培の確立（平成9年）

みやぎ型銘柄米直播栽培体系の早期確立（平成11, 12年）

2) 参考データ

表1 使用方法と除草効果及び水稻への影響

除草剤名	年度	処理時期 (播種後日数及びノビエ葉数)	10a当 処理量	除草効果			水稻への影響
				ノビエ	その他一年生雑草	多年生雑草	
アグロスター1和粒剤 ^{*6}	H10	+9, +12, ノビエI3葉	1kg				無 ^{*1}
リボルバー1和粒剤	H10	+9, +12, ノビエI3葉	1kg				無
	H11	+11, +14, ノビエI3葉	1kg				小～無 苗立抑制 ^{*1*2}
マメットSM1和粒剤	H12 [*]	+31, +35, ノビエI3.5葉	1kg				無 ^{*3}
クリンチャー1和粒剤	H7 [*]	ノビエI3.5葉, ノビエI4.2葉	1.5kg	-	-	-	無
	H11 [*]	ノビエI3.5葉	1.5kg	-	-	-	無
	H12 [*]	ノビエI4.0葉	1.5kg	-	-	-	無
クリンチャーEW ^{*6}	H7 [*]	ノビエI5.5葉	100ml	-	-	-	無
	H8 [*]	ノビエI5葉	100ml	-	-	-	無
	H9 [*]	+42, +51, ノビエI5葉	100ml	-	-	-	無
クリンチャーバスME液剤	H6 [*]	+32ノビエI5.5葉	1000ml				微 葉身の褐変 ^{*4}
	H8 [*]	+42ノビエI5葉	1000ml				無
	H9	ノビエI3.5, 4.5, 6.0葉	1000ml				無 ^{*5}
バサグラン液剤	H6 [*]	+39	50ml	-			微 生育抑制 ^{*4}
	H7 [*]	+40	50ml	-			-

除草効果：無処理対比の残草量 0, 0～10, 11～20, 21～40, 41～60, ×61%以上

水稻への影響：無：影響が全くないもの 極微：症状が現れるが生育に影響がないもの 微：生育に影響するが、回復により減収しないと推定されるもの 小：生育収量にわずかに影響し、減収率が5%以下と推定されるもの 中：生育収量に影響し、減収率が6～15%と推定されるもの 大：生育収量に影響が大きく、減収率16%以上と推定されるもの。

ノビエの葉数は最大葉数で示した。

*：初期剤を使用し、その後供試剤を処理した。

*1：イネの最大葉数が1葉以上で処理した。

*2：イネの葉数が小さいときほど影響が大きかった。

*3：イネの最大葉数が5葉以上で処理した。

*4：イネの葉数が小さかったり、重複散布された所でイネへの影響が大きかった。

*5：処理時期が早いと後発生の雑草が多く、雑草害が見られた。

*6：県内で新規に採用 参考価格：アグロスター1キログラム粒剤 2,600円 クリンチャーEW 1,700円

3) 発表論文等

なし